

# 2024年度 今井小学校グランドデザイン

## 学校の理念

多様性の尊重・学習参加の保障  
子どもが自分で「決められる」学校

## 学校教育目標

自ら問いをもち、ひろげて、深める子の育成

子どもの実態

保護者・地域の願い  
教職員

## めざす児童像

自ら問いをもてる子

「もの・ひと・こと」に積極的に  
かかわりながら、問いを  
もてる子

自分をひろげられる子

多様な人のなかで自分を表  
現したり、協働できる子

自分で学びを深める子

自らの考えを形成する子  
新たなものを創造する子

## 重点目標

「学校へ通う意味のある授業」  
の追求

- ◆授業改革⇒主体的・対話的で深い学び
- ・つきたい力を明確にした授業づくり
- ・体験的、探求的な学習の充実
- ・合理的配慮と基礎的環境整備の充実
- ・多様な学習の場の保障

対等で安心できる  
人間関係づくり  
(意見表明権の保障)

- ・すべての教育活動の根底になかまとの豊かで本質的なつながりづくりを据えた教育内容の創造
- ・学級集団や縦割り班等、様々な集団において、居場所を保障し子どもに自己効力感を感じさせることによる規範意識の向上
- ・対話力の育成
- ・ねらいを明確にした多様な人との交流

かけがえのない生命の自覚と  
自己理解・自立の促進

- ・自己の健康・安全管理能力の向上
- ・体育科、運動遊びを充実させ、体力向上を推進
- ・食育の推進
- ・命の授業の充実
- ・主体的な学びの土台となるキャリア教育の充実
- ・性教育の推進

家庭・地域・関連機関との連携

教育活動の情報発信 (HP・学校だより・保健だより・学年通信等の内容の充実)

地域の人材・材の教材化

大淀養護学校・子ども総合支援センターなどの関係機関との連携

研究主題

子どもたち・子どもと教員・教員たちの対話でつくる授業

## 協働と改革

教えるプロ

意識改革

教えないことで教えるプロへ

- 専門職としての使命感と実践的指導力をもつ教職員
- 情報を適切に収集・選択・活用する教職員

自分の悩みや問いに 同僚を巻き込める力・巻き込まれる力を伸ばそう・・・  
みんなで悩む・対話する・やってみる・振り返る！

職場での時間を何に使う？